



# 楠隼中学校・高校だより

## 全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

### 中学校 充実した体験活動

10月10日(木)から11日(金)にかけて、楠隼中学校では、各学年ごとに体験活動を実施しました。中学1年生は、農業漁業民泊体験を行いました。毎年、肝付町内の御家庭を中心に、生徒を2〜3名ずつ受け入れていただいております。受入先の御家庭において、収穫体験といった農業体験や、そばづくり等をさせていただきました。今回の体験で、それぞれの受入家庭との絆が生まれました。これからも、その絆を育みながら、生徒たち自身も大きく成長していったほしいです。

中学2年生は職場体験学習を実施しました。肝付町内の20の各職場・事業所にお邪魔し、職場体験を行いました。働くことについて考え、日頃の保護者への感謝を感じる2日間になったようです。今後も、地域の一員としての自覚をもってさらに成長してくれることと思います。

中学3年生はチャイニーズキャンプを実施しました。1泊2日の日程で大隅青少年自然の家に宿泊し、7名の講師の方々と共に中国語を用いた活動を実施しました。楠隼中学校では、中学2年生から週1回の中国語の授業を行っています。今回のチャイニーズキャンプでは、中国語を駆使しながら、意欲的に活動を行う生徒の姿が印象的でした。



### 高校 だるまの目入れ式

センター試験まで残り106日にあたる、10月4日(金)に高校3年生の「だるま目入れ式」を行いました。

はじめに、校長から「Reframing ポジティブな見方をし、クラス一丸となって頑張ること。」そして「Light the fire within! 心に火をつける!」という激励の言葉をいただきました。

生徒の気持ちも上がったところで、いよいよ「だるま目入れ式」の開始です。まず、だるまに目入れを行い、だるまの背中から自分の名前を書き、大学入試に立ち向かう決意表明を、受験生全員が一人ずつ行いました。

「最近の模試で結果が出ず、自分の人生の中でも、今はかなり落ち込んでいますが、最後には絶対笑います!」など、クラスメイトの本気の言葉をお互いが共有し、受験に向けて士気が高まりました。

その後、3学年の先生方が一人ずつ目入れをし、受験生への応援メッセージを贈りました。学年主任からは「君たちだけで頑張るのではない、先生たちも一緒に戦う!」と力強い言葉がかけられました。最後に、担任からは檄が飛ばされ、「合格!合格!!合格!!!」の雄叫びで、式は終了しました。いよいよ楠隼3回目の本格的な戦いが始まります。皆様、応援をお願いします。

